■科目名		
統合系科目IV(臨床検査学)H19年入学者用		
■英語名		
Overview in Dentistry IV		
■授業形態	■単位数	■開講期
講義・演習	11.5	11-12期

■担当教員	■担当教員所属
松山　孝司　他単位認定教授：杉原　一正	歯周病学　他
■連絡先（TEL）	■連絡先（MAIL）
099-275-6202（松山） 099-275-6232（杉原）	takashi@dent.kagoshima-u.ac.jp sugihara@dent.kagoshima-u.ac.jp

■オフィスアワー

特に時間は設定せず、講義担当教員の研究室で随時対応する。

■キーワード

臨床検査学、血管代謝と病態、歯科臨床検査学、輸血学、保存治療時の検査、歯周治療時の検査、補綴治療時の検査、小児歯科治療時の検査、矯正歯科治療時の検査、予防歯科治療時の検査、歯科放射線科における検査、唇顎口蓋裂治療時の検査、歯科麻酔時の検査、口腔外科治療時の検査

■学習目標

医科における各種臨床検査について説明できるとともに、歯科特有の臨床検査法、すなわち、歯科口腔外科的疾患の的確な診断と治療のための臨床検査法について説明できる。また、歯科放射線科での検査法、輸血法、唇顎口蓋裂患者や口腔腫瘍患者のための臨床検査法についても説明できる。

■授業概要

医科における臨床検査学について４回講義を実施した後に、歯科臨床各科、すなわち歯科保存科（充填、歯内療法）、歯周科、補綴科（冠橋補綴、有床義歯）、発達系歯科（予防歯科、小児歯科、矯正歯科）、歯科放射線科、歯科麻酔科、口腔外科における臨床検査法について概説講義を行う。

■授業計画

1	医科検査学概論	講義	血管代謝
2	血管代謝と病態（１）	講義	血管代謝
3	血管代謝と病態（２）	講義	血管代謝
4	血管代謝と病態（３）	講義	血管代謝
5	歯科検査学概論	講義	口腔外科１
6	保存系（齲蝕、エンド）における検査法	講義	歯科保存１
7	歯周病における検査法	講義	歯科保存２
8	補綴系（クラウン・ブリッジ）における検査法	講義	歯科補綴１
9	床義歯補綴診療における診査・診断	講義	歯科補綴２
10	輸血学	講義	口腔外科２
11	口腔外科領域（唇顎口蓋裂）にける特殊検査法	講義	口腔外科２
12	放射線画像を用いた検査法	講義	歯科放射線
13	発達系（予防、小児、矯正）における検査法	講義	予防歯科・小児歯科・歯科矯正
14	麻酔歯科における検査法	講義	歯科麻酔
15	口腔外科領域（腫瘍）における臨床検査について	講義	口腔外科１

■予習・復習へのアドバイス

臨床系各授業科目の講義や実習で学んだ事項について、教科書やノートで復習しておくことが必須である。

■教科書

講義形式：スライドプロジェクターを用いた講義を中心に行う。教科書は特に指定せず、講義中にプリントを配布するとともに参考書等の紹介も授業中に行う。

■参考書

参考書としては、「赤松英一編：口腔診断学（学建書院）」がある。

■成績の評価基準

試験(80%)、その他（出席状況、レポートなど；20%)により評価する。

■その他

歯科口腔外科的疾患の的確な診断と治療を行うためには、その根拠となる臨床検査が非常に重要であるので、歯科における臨床検査の意義と特徴についてしっかりと学習してほしい。